

Mk2000 CABLE ID PRINTER

Application Software for Mk2000

取扱説明書

CANON FINETECH INC.

4Y1-8458-030

Copyright© 2007 CANON FINETECH INC. All rights reserved.

- 商標について
 - ・ Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
 - Microsoft[®]、Windows[®]、Windows NT[®]、Windows Vista[®]は、米国 Microsoft Corporation の 米国およびその他の国における登録商標または商標です。

■ 略称について

本書では下記のように省略して記載している場合がございます。ご了承ください。

- Microsoft[®] Windows Vista[®] を Windows Vista と表記しています。
- ・ Microsoft[®] Windows[®] XP を Windows XP と表記しています。
- ・ Microsoft[®] Windows[®] 2000 を Windows 2000 と表記しています。
- ・ Microsoft[®] Windows[®] Millennium Edition を Windows Me と表記しています。
- ・ Microsoft[®] Windows NT[®] Workstation 4.0 を Windows NT 4.0 と表記しています。
- ・ Microsoft[®] Windows[®] 98 を Windows 98 と表記しています。

ソフトウェア使用許諾契約書

ご注意:下記の使用許諾契約書(以下本契約書と言います。)をよくお読みください。

これは、お客様が、本契約書と共に提供される当該キヤノンファインテック製のプリンタ(以下「プリンタ」と言います。)用ソフトウェア(本契約書以外の各マニュアル、印刷物等を含み、併せて以下「本ソフトウェア」と言います。)をご使用になるための、お客様とキヤノンファインテック株式会社(以下キヤノンファインテックと言います。)との間の契約書です。

お客様は、『同意』を示す行為、または「本ソフトウェア」の使用のいずれかをもって、本契約書に同意したことになります。お客様が本 契約書に同意できない場合、「本ソフトウェア」を使用することはできません。

1. 許諾

- (1) キヤノンファインテックは、お客様が「プリンタ」を利用する目的のために、「本ソフトウェア」1部を使用(本契約書においては、「本ソフトウェア」をコンピュータの記憶媒体上にインストールすること、またはコンピュータにおいて表示すること、アクセスすること、もしくは実行することのいずれも含むものとします。)するための非独占的権利をお客様に対して許諾します。
- (2) お客様は、上記(1)に基づいて「本ソフトウェア」を使用するためのバックアップとして、「本ソフトウェア」を1部、複製することが できます。
- (3) 上記(1)および(2)に定める場合を除き、キヤノンファインテックまたはキヤノンファインテックのライセンサーのいかなる知的財産権 も、明示たると黙示たるとを問わず、本契約書によってお客様に譲渡あるいは許諾されるものではありません。

2. 制限

- (1) お客様は、再使用許諾、譲渡、販売、頒布、リースもしくは貸与その他の方法により、第三者に「本ソフトウェア」を使用させることはできません。
- (2) お客様は、「本ソフトウェア」の全部または一部を修正、改変、逆コンパイル、逆アセンブル、その他リバースエンジニアリング等することはできません。また第三者にこのような行為をさせてはなりません。

3. 帰属

4. 著作権表示

お客様は、「本ソフトウェア」に含まれるキヤノンファインテックまたはキヤノンファインテックのライセンサーの著作権表示を変更し、 除去しもしくは削除してはなりません。

5. 保証の否認・免責

- (1)「本ソフトウェア」は、『現状のまま』の状態で使用許諾されます。キヤノンファインテック、キヤノンファインテックの親会社であるキヤノン株式会社(以下キヤノンと言います。)、キヤノンの関連会社(キヤノンファインテックを除き、以下同じとします。)、それらの販売代理店または販売店のいずれも、「本ソフトウェア」に関して、商品性および特定の目的への適合性の保証を含め、いかなる保証も、明示たると整問わず一切しないものとします。
- (2) キヤノンファインテック、キヤノン、キヤノンの関連会社、それらの販売代理店または販売店のいずれも、「本ソフトウェア」の使用 または使用不能から生ずるいかなる損害(逸失利益およびその他の派生的または付随的な損害を含むがこれらに限定されない全ての損 害を言います。)について、適用法で認められる限り、一切の責任を負わないものとします。たとえ、キヤノンファインテック、キヤ ノン、キヤノンの関連会社、それらの販売代理店または販売店がかかる損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。
- (3) キャノンファインテック、キャノン、キャノンの関連会社、それらの販売代理店または販売店のいずれも、「本ソフトウェア」、または「本ソフトウェア」の使用に起因または関連してお客様と第三者との間に生じたいかなる紛争についても、一切責任を負わないものとします。

6. 輸出

お客様は、日本国政府または関連する外国政府より必要な認可等を得ることなしに、「本ソフトウェア」の全部または一部を、直接また は間接に輸出してはなりません。

7. 契約期間

- (1) 本契約書は、お客様が、『同意』を示す行為を行った時点、または「本ソフトウェア」を使用した時点で発効し、下記(2)または(3)により終了されるまで有効に存続します。
- (2) お客様は、「本ソフトウェア」およびその複製物のすべてを廃棄および消去することにより、本契約書を終了させることができます。
- (3) お客様が本契約書のいずれかの条項に違反した場合、本契約書は直ちに終了します。
- (4) お客様は、上記(3)によって本契約書が終了した場合、速やかに、「本ソフトウェア」およびその複製物のすべてを廃棄または消去するものとします。

8. U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS NOTICE

The Software is a "commercial item," as that term is defined at 48 C.F.R. 2.101 (Oct 1995), consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212 (Sept 1995). Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4 (June 1995), all U.S. Government End Users shall acquire the Software with only those rights set forth herein. Manufacturer is CANON FINETECH INC./ 5540-11 Sakatemachi, Joso-shi, Ibaraki 303-8503, Japan

本条項中で使用される"the Software"とは、本契約書中で定義される「本ソフトウェア」を意味し、指し示すものとします。

9. 分離可能性

本契約書のいずれかの条項またはその一部が法律により無効であると決定された場合でも、その他の条項は完全に有効に存続するもの とします。

> 以 上 キヤノンファインテック株式会社

[「]本ソフトウェア」に係る権原および所有権は、その内容によりキヤノンファインテックまたはキヤノンファインテックのライセンサーに帰属します。

目 次

ソフトウェア使用許諾契約書	i
目 次	<i>ii</i>
はじめに	1
表記について	1
必要なシステム環境	2
インストールする	3
アプリケーションソフトウェアを起動する	15
起動する	15
終了する	15
画面の構成	16
メイン画面	16
ツールバー	17
書 式設定情報表示エリア	17
データリスト	17
メニューバー	
ステータスバー	20
アプリケーションソフトウェアを操作する	21
ファイルの種類について	21
基本的な使いかた	22
新規にデータリストを作成する	22
既存のファイルを開く	22
追加でデータを読み込む	24
データリストを保存する	24
プリンタにデータを送信する	
連番ページを作成する	
書式を設定する	
リモートで操作する	
プリンタと接続する	
印刷を開始する	
文字データを保存する	35
印刷設定と印刷結果	37

はじめに

本書では、「アプリケーションソフトウェア」と「プリンタドライバ」のインストール方法や「ア プリケーションソフトウェア」の操作方法について説明しています。 内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本書は、お客様が Windows の基本的な機能や操作方法について理解していることを前提として 書かれています。「アプリケーションソフトウェア」をご使用になる前に、Windows の使いか たに慣れておくことをお勧めします。「ファイルを開く」などの Windows の操作や用語につい ては Windows の説明書をご覧ください。

表記について

このマニュアルでは、以下の表記規則に従って記述しています。

表記	意味
[XXX (A)] – [YYY (B)]	XXX メニューの YYY を選択します。 キーボードの Alt キーを押しながら A キーを押し、続けて B キーを押すと同様の操作が行えます。
[X] [X] + [Y]	キーボードの X キーを押します。 キーボードの X キーを押しながら Y キーを押します。
「XXXXX」	画面上のメッセージを「 」で囲んで示しています。
[XXX] ボタン	画面上のボタンを [] で囲んで示しています。

必要なシステム環境

この「アプリケーションソフトウェア」を使うためには、以下のハードウエアとソフトウェアが必要です。

■ オペレーティングシステム

Windows 98 日本語版 Windows Me 日本語版 Windows NT 日本語版 Windows 2000 日本語版 Windows XP 日本語版 Windows Vista 日本語版

- ※ Windows Vista/XP/2000/NT 4.0 にインストールする場合は、Administrator 権限(コンピュータの 管理者の権限)を持ったユーザでログオンする必要があります。
- コンピュータ本体

上記オペレーティングシステムが動作可能なもの。

■ ディスプレイおよびビデオドライバ

解像度 800×600 ドット以上で 256 色以上表示可能なもの。 1024×768 ドット推奨。

※ 800×600ドットの場合は、ディスプレイのフォントサイズを「小さいフォント」に設定してください。

■ メモリ

オペレーティングシステムの推奨値以上のメモリ。

インストールする

アプリケーションソフトウェアとプリンタドライバをインストールする

「アプリケーションソフトウェア」と「プリンタドライバ」をコンピュータにインストールしま す。 ここでは例として、Windows 2000 に「アプリケーションソフトウェア」と「プリンタドライバ」

- ※ インストールを行う前に、ウィルス検知プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、
- あらかじめ終了しておいてください。

をインストールする手順について説明します。

- ※ Windows Vista/XP/2000/NT 4.0 にインストールする場合は、Administrator 権限(コンピュータの 管理者の権限)を持ったユーザでログオンする必要があります。
- ※ Windows Vista/ Windows XP では、複数のユーザが1台のコンピュータを同時に使用することが できますが、設定を行うときは一人だけログオンした状態で行ってください。
- 1. 「PC 接続キット Mk2000 専用」CD-ROM を用意します。
- 2. コンピュータの電源を入れ、Windows を起動します。
- 3. 「PC 接続キット Mk2000 専用」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

CD-ROM が自動で起動しない場合は、CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。

- 4. 「アプリケーションソフトウェア」をインストールします。
 - Windows XP/2000/NT 4.0/Me/98 の場合 インストールメニューが表示されます。
 [アプリケーションのインストール] ボタンをクリックします。

install	Mk2000PC のインストール	<u> </u>
	アプリケーションのインストール	
	ブリンタドライバのインストール	

•Windows Vista の場合

「自動再生」画面が表示された場合は、[LaunchMk.exeの実行]をクリックします。

-
DVD RW ドライブ (E:) Mk2000PC
■ ソフトウェアとゲーム に対しては常に次の動作を行う:
プログラムのインストール/実行
LaunchMk.exe の実行 発行元は指定されていません
全般 のオプション ――――
フォルダを聞いてファイルを表示 -エクスプローラ使用
コントロール パネルで自動再生の既定を設定します

「ユーザアカウント制御」のダイアログボックスが表示されます。 [続行] ボタンをクリックします。

_ ユーザー アカウント制御
🕑 プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です。
あなたが開始したプログラムである場合は、続行してください。
Setup.exe Installshield Software Corporation
 ※ 詳細 (D) 続行(C) キャンセル
ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用 されるのを防ぎます。

① [次へ] ボタンをクリックします。



- ② 「ソフトウェア使用許諾契約書」画面が表示されます。
 - •Windows XP/2000/NT 4.0/Me/98 の場合

「ソフトウェア使用許諾契約書」の内容を読んで、[はい]ボタンをクリックします。



•Windows Vista の場合

「ソフトウェア使用許諾契約書」の内容を読んで、「使用許諾契約の全条項に同意します」 を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

使用許諾契約 次の製品使用許諾契約を注意深くお読みくださ	č()。	
ソフトウェア使用許諾契約書		
ご注意:下記の使用注語契約者(以下本契約 これは、お客様が、本契約者と共に提供される ます。)用リントウェア(本契約者と共に提供される ます。)をで使用にさみがめ、お客様とキヤノン 。)との間の契約者です。	り書と言います。)をよくお読みくださ 当該キヤノンファインテック製のプリン ュアル、印刷物等を含み、併せてい ノファインテック株式会社(以下キヤノ	い。 /タ(以下「プリンタ」と言い 下「本ソフトウェア」と言い /ンファインテックと言います
お客様は、『同意』を示す行為、または「本ソフ」 になります。お客様が本契約書に同意できない	トウェア」の使用のいずれかをもって、 ・場合、「本ソフトウェア」を使用する	本契約書に同意したこと ことはできません。
1.許諾		-
 ●使用許諾契約の全条項に同意します(A) ●使用許諾契約の条項に同意しません(D) 		
stallShield		

- ③ インストール先のフォルダを選択し、[次へ] ボタンをクリックします。
 - 「インストール先のフォルダ」に表示されているフォルダにインストールするときは、
 [次へ] ボタンをクリックします。
 - インストール先を変更するときは、[参照] ボタンまたは [変更] ボタンをクリックし、
 インストールするフォルダを指定します。

インストール先の選択	X
	もットアップは次のフォルダに Mk2000PC を行えトールします。 このフォルダへの行えトールは[なへ]ボタンをワリックします。 他のフォルダへイフストールする場合は[参照]ボタンをワリックしフォルダ を選択します。 Mk2000PC を行えトールしない場合は[キャンセル]ボタンをクリックし終 了します。
nstell Sheld	イルトール先のフォルダ C:\Program Files\Canon\Mk2000PC 参照(<u>B</u>)
	< 戻る(B) (次へ(N)) キャンセル

④ 画面の指示にしたがって操作します。

•Windows XP/2000/NT 4.0/Me/98 の場合

「プログラムフォルダ名の選択」画面が表示されます。 [次へ] ボタンをクリックします。

フログラム フォルダの選択	×
rts tel IStield	も、「マップは、レ人下のプログラム フォレジョンプログラム アインを追加 します。新しいフォレダン名を入力するか、 既存のフォレグリスか ら違れすることもできます。 し次へうずかがを切っりして続け して下さい。 プログラム フォレグ(2): 歴存のフォレグ(2):
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンロル

•Windows Vista の場合

「インストール準備の完了」画面が表示されます。 [インストール] ボタンをクリックします。

インストール準備の完了 インストールを開始する準備が整いました			
[インストール]をグリックしてインストールを開始	:してください。		
インストール設定を確認または変更する: ます。	場合は、「戻る]を炒っりします。り	ィザートを終了するには、	[キャンセル]をクリックし
6.90			

⑤ [完了] ボタンをクリックします。

セットアッフ・の完了	
Itsheld the second seco	も。トアップは、エルピュータへの Mk2000PC の心ストールを完了しました。
Insta	、続けてアックト・うイバをイントールするため、セットランプの完了 後、コンロールパン和のアックカフルダンを開いてアックカの追加を 実行してください。
	〈 戻る(8) 元了

以上で、「アプリケーションソフトウェア」のインストールは終了です。 続いて「プリンタドライバ」のインストールを行います。

- 5.「プリンタドライバ」をインストールします。
 - •Windows XP/2000/NT 4.0/Me/98 の場合

インストールメニューの[プリンタドライバのインストール]ボタンをクリックします。

🙀 İnstall		<u>_ ×</u>
	MK2000RC 01275-11	
	アプリケーションのインストール	
	プリンタドライバのインストール	

「Install Mk2000 Printer Driver」画面上の 🖪 をクリックし、「プリンタ」フォルダを 開きます。



[プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。



「プリンタ追加のウィザード」が始まります。 [次へ] ボタンをクリックします。

プリンタの追加ウィザード	
	ブリンタの追加ウィザードの開始
	このウィザードを使うと、プリンタのインストールまたはプリンタの接続を行う ことができます。
	続行するには、 じかへ〕 をクリックしてください。
	< 戻る(B) (法へ版) キャンセル

•Windows Vista の場合

「プリンタ」フォルダが表示されます。 [プリンタのインストール] ボタンをクリックします。

						,	• ×
💽 🕞 - 😹 « ハードウェアとサウン	>ド・	プリンタ		•	€ 7 検索		٩
Na 益理 • 副 表示 • 物 プリンタ	7のイン	ストール					0
お気に入りリンク		名刷	ドキュメント	状態	コメント	場所	30
F###X2F		/ Micro	soft XPS Docume	ent_			
■ ピクチャ		SS 0	-				
詳細 >>							
7+1.4	~						
デスクトップ							
CFT CFT							
🌇 パブリック							
▶ コンピュータ							
🔮 ネットワーク							
😸 コントロール パネル	E						
🕒 コンピュータの簡単操作							
🎯 システムとメンテナンス							
👻 セキュリティ							
🗾 その他のオプション							
🛼 デスクトップのカスタマイズ							
🕎 ネットワークとインターネット							
📾 ハードウェアとサウンド							
Windows SideShow							
鼬 プリンタ							
🦉 個人設定	-						

① 「ローカルプリンタ」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



② 使用するプリンタポートを選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



③ [ディスク使用] ボタンをクリックします。

プリンタの追加ウィザード	
ブリンタの追加ウィ サ 製造元とモデルT	- F どのプリンタを使うが決定します。
プリンタの製 使用1をクリ タを選択して	元とモデルを選択してください。プリンダにインストール ディスクが付用している場合は、「ディスク リルてください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン ださい。
製造元(M):	ブリンタ(2):
Canon	
	Windows Update(W) ディスク使用(U)
	< 戻る(B) 次へ(M) > キャンセル

④ [参照] ボタンをクリックします。

フロッピーデ	ィスクからインストール	×
-	製造元が配布するインストールディスクを指定したドライブに挿入 して、[OK] をクリックしてください。	OK キャンセル
	製造元のファイルのコピー元(2):	参照(<u>B</u>)

CD-ROM ドライブ内の [DRV] フォルダの [Win2kxp] フォルダ内の [mk2kj.inf] ファ イルを選択して、[開く] ボタンをクリックします。

ファイルの場所					<u>? ×</u>
ファイルの場所①	🗀 Win2kXP		-	🗢 🗈 💣 🎫	
	₿ mk2kj.inf				
۲416X (همان که اولیک ارنگویه ۲۶ کې					
₹1 _])/Ľ1-8					
	ファイル名(N):	mk2kj.inf		•	H HK (Q)
マイ ネットワーク	ファイルの種類(工):	セットアップ情報(*.inf)		v	キャンセル

- ※ 選択するファイルは、お使いの OS によって異なります。
 - •Windows Me/98 をお使いの場合は [Win9xMe] フォルダ内の [mk9xj.inf] を選択しま す。
 - •Windows XP/2000 をお使いの場合は [Win2kxp] フォルダ内の [mk2kj.inf] を選択し ます。
 - •Windows NT 4.0 をお使いの場合は [WinNT40] フォルダ内の [mk40j.inf] を選択しま す。
 - •Windows Vista をお使いの場合は [WinVista] フォルダ内の [mkvtj.inf] を選択します。

⑤ [OK] ボタンをクリックします。



⑥ 「Mk2000」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

ブリンタの追加ウィザード
クリンタの追加ウィザード 製造元とモデルでどのプリンタを使うか決定します。
プリンタの製造元とモデルを選択してください。プリンタにインストールディスクが付属している場合は、ビイスク 使用しを列ックしてください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン タを違択してください。
ブリンタ(P). M&2000
Windows Update(W) ディスク使用(出)
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

※ すでにプリンタドライバがインストールされている場合は、次のような画面が表示されます。
 •Windows XP/2000/NT 4.0/Me/98 の場合

「新しいドライバに置き換える」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

プリンタの追加ウィザード	
既存のドライバを使う このプリンタのドライバが既にインストールされています。既存のドライバを使うか、またはこのドライバを置 き換えることができます。	
Mk2000	
現在のドライバを使うか新しいドライバ2置き換えるか違択してください。	
〈戻る(8)	ンセル

•Windows Vista の場合

「現在のドライバに置き換える」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

and Relations and the second sec	
🕞 🖶 プリンタの追加	2 27.84
どのパージョンのドライバを使用しますか?	
既にこのプリンタのドライバがインストールされていることを検出しました。	
◎ 現在インストールされているドライバを使う(推奨) ◎ 現在のドライバを要求施さる(2)	
	次へ(N) キャンセル

⑦ [次へ] ボタンをクリックします。

プリンタ名 このプリンタに名前を割り当ててください。	
このプリンタの名前を指定してください。 組み合わせはサポートされていません。 コリントゥック	ー部のプログラムでは、32 文字以上のサーバーとプリンタ名の
Mk2000	
Windows アプリケーションで、このプリン	々を通常使うプリンタとして使いますか?
ດ ແນງ	
 いいえ(Q) 	
○ いいえ@)	
с UUZO	
© (X)ž@	

- ※ ここで、プリンタ名は変更しないでください。変更すると、印刷データがプリンタに正しく送信され ず、印刷できなくなってしまいます。また、インストール後もプリンタ名を変更しないでください。
- ⑧ 画面の指示にしたがって操作します。

「プリンタの共有」画面では「このプリンタを共有しない」を選択し、[次へ]ボタンをク リックします。

プリンタの追加ウィザード	
プリンタ共有 このプリンタをほかのネットワーク ユーザーと共有できます。	Ì
このプリンクをほかのユーザーが利用できるかを指定します。このプリンクを共有するには共有名を指定 必要があります。	: 4 8
_ < 戻る(B)	マンセル

「テストページの印刷」画面では「いいえ」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

プリンタの追加ウィザード	
テスト ページの印刷 テスト ページを印刷して、 プリンタ セットアップを確認 [。]	することができます。
テスト ページを印刷しますか?	
はいはいい	
6 <u>10020</u>)	
	< 戻る(B) 次へ(N)> キャンセル

[完了] ボタンをクリックします。

ブリンタの追加ウィザード					
	プリンタの追加ウィザードを完了しています				
	プリンタの追加ウィザードを完了しました。				
プリンタには、次の設定が指定されました:					
	名前: Mk2000 共有: 〈非共有〉 ポート: LPT1: モデル: Mk2000 通常使う: 〈いえ テストページ: 〈いえ				
	ウィザードを閉じるには、「完了] をクリックしてください。				
	< 戻る(B) (ディンセル) キャンセル				

※ Windows 2000 の場合

「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、[はい]ボタンを クリックしてください。([いいえ]ボタンをクリックすると、プリンタドライバはインストールされません。)

デジタル署名が見つかりませ	んでした	×
	Microsoft デジタル署名によって、ソフトウェアが Windows 上でテスト され、その後変更されていないことが保証されます。	
	インストールしようとしているソフトウェアには Microsoft デジタル署名 がありません。そのために、このソフトウェアが Windows で正しく動作 することは保証されません。	
	プリンタ	
	Microsoft デジタル署名されたソフトウェアを検索する場合は、 Windows Update Web サイト http://windowsupdate.microsoft.com を参照し、利用できるソフト ウェアであるかどうかを確認してください。	
	インストールを続行しますか?	
	(北)次(1) 詳細情報(1)	

※ Windows XP の場合

次の画面が表示された場合は、[続行]ボタンをクリックしてください。([インストールの停止]ボ タンをクリックすると、プリンタドライバはインストールされません。)



※ Windows Vista の場合

次の画面が表示された場合は、[続行]ボタンおよび[このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックしてください。([キャンセル]ボタンおよび[このドライバをインストールしません]を クリックすると、プリンタドライバはインストールされません。)

ユーザー アカウント制御	😵 Windows セキュリティ
🕐 続行するにはあなたの許可が必要です	😥 ドライバ ソフトウェアの発行元を検証できません
あなたが開始した操作である場合は、統行してください。 プリンタ ドライバ ソフトウエアのインストール Microsoft Windows	◆ このドライバソフトウェアをインストールしません(D) お使いのデバイス用の、更新されたドライバソフトウェアが存在するかどうが樹造元の Web サイトで確認してください。
 ◇ 詳細 (D) 様行(C) (キャンセル) 	◆ このドライバ ソフトウェアをインストールします(1) 製造元の Web ザイトまたはディスクから歌場したドライバ ソフトウェア のオインストールしてくどさい、その他のシースから取得した差名のないソ フトウェアは、コンピュータに危害を及ぼしたり、情報を溢んだりする可能 住があります。
ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用 されるのを防ぎます。	 ○ 詳細の表示(D)

⑨ 「プリンタ」フォルダに、Mk2000のプリンタアイコンが追加されます。



以上で、「プリンタドライバ」のインストールは終了です。

6. コンピュータを再起動します。

後からプリンタドライバをインストールするには

後からプリンタドライバをインストールするときは、以下の手順で行います。プリンタドライ バをインストールしたら、コンピュータを再起動してください。

•Windows 2000/NT 4.0/Me/98 の場合

Windows の [スタート] メニューボタンをクリックし、[設定] - [プリンタ] を選択しま す。 次に、[プリンタの追加] アイコンをダブルクリックして、[プリンタの追加ウィザー ド] を起動し、プリンタドライバのインストールを行います。

•Windows XP の場合

Windows の [スタート] メニューボタンをクリックし、[プリンタと FAX] - [プリンタの 追加]を選択して、[プリンタの追加ウィザード] を起動し、プリンタドライバのインストー ルを行います。

•Windows Vista の場合

Windows の [スタート] メニューボタンをクリックし、[コントロールパネル] – [ハード ウエアとサウンド] – [プリンタ] を選択します。次に、[プリンタのインストール] ボタン をクリックし、プリンタドライバのインストールを行います。

アプリケーションソフトウェアをアンインストールするには

•Windows 2000/NT 4.0/Me/98 の場合

Windows の [スタート] メニューボタンをクリックし、[設定] – [コントロールパネル] を選択して、[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。次に、一 覧から [Mk2000PC] を選択し、[追加と削除] ボタンをクリックします。確認のメッセージ が表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

•Windows XP の場合

Windows の [スタート] メニューボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [プログ ラムの追加と削除] を選択します。次に、現在インストールされているプログラム] の一覧 から [Mk2000PC] を選択し、[変更と削除] ボタンをクリックします。確認のメッセージが 表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

•Windows Vista の場合

Windows の [スタート] メニューボタンをクリックし、[コントロールパネル] – [プログ ラム] – [プログラムのアンインストール] を選択します。次に、一覧から [Mk2000PC] を選択します。確認のメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。(「ユー ザアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行] ボタンをクリックしてください。)

<u>アプリケーションソフトウェアを起動する</u> 起動する

「アプリケーションソフトウェア」を起動するには、次の方法があります。

- •デスクトップの「Mk2000PC]ショートカットアイコンをダブルクリックする。
- •Windows の [スタート] メニューボタンをクリックし、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [Mk2000PC] - [Mk2000PC] を選択する。

「アプリケーションソフトウェア」が起動すると、メイン画面が表示されます。

● 無題 - Mk2000PC	-0×
771以(E) 編集(E) 表示(Y) リモーN(R) ヘルア(E)	
□ 印刷方向 枠囲み カット長 文字配置 文字サイズ 文字間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	行数 設定
(例 Di Z / 便書さ 40 自動 セパックゲ 3mm 至月 小 	
選択 ページ 1行目 2行目 道	<u>載売</u>
ヘレレブを表示するには [F1] を押してください。	

終了する

「アプリケーションソフトウェア」を終了するには、次の方法があります。

- [ファイル (F)] [終了 (X)] を選択する。
- ●メイン画面の右上にある×をクリックする。

画面の構成

「アプリケーションソフトウェア」の画面構成とツールボタンやメニューの詳細などについて説 明します。

メイン画面

「アプリケーションソフトウェア」を起動すると表示される画面です。



ツールバー

ツールバーには、以下のツールボタンがあります。

ツールボタン	説明
٥	 新規にデータリストを作成します。 [ファイル]メニューの [新規作成]を選択しても、同様の操作が行えます。 ※ 現在編集中のデータがあるときは、データを保存するかどうかを確認するメッセージが表示されます。
	 既存のファイルや CSV 形式のファイルを開いて、データを読み込みます。 [ファイル]メニューの [開く]を選択しても、同様の操作が行えます。 ※ 現在編集中のデータがあるときは、データを保存するかどうかを確認するメッセージが表示されます。 ※ 旧バージョン形式の既存ファイルを新バージョンのソフトウェアで開くと、新しい形式のファイルに置き換えたことをお知らせするメッセージが表示されることがあります。
	現在編集しているデータを、既存のファイルに保存します。 [ファイル]メニューの [上書き保存]を選択しても、同様の操作が行えます。
<u>a</u>	現在編集しているデータを Mk2000 に送信します。 [ファイル]メニューの [送信]を選択しても、同様の操作が行えます。
No.	連番の設定を行い、指定したページに連番のデータを追加します。 [編集]メニューの [連番ページ作成]を選択しても、同様の操作が行えます。
,E	カーソルページの前に空のページを挿入します。 [編集]メニューの [ページ挿入]を選択しても、同様の操作が行えます。
ų	カーソルページを削除します。 [編集]メニューの [ページ削除]を選択しても、同様の操作が行えます。
₽ <u></u>	指定したページを切り取り、クリップボードに貼り付けます。 [編集]メニューの [ページ切り取り]を選択しても、同様の操作が行えます。
饆	指定したページの内容を、クリップボードにコピーします。 [編集]メニューの [ページコピー]を選択しても、同様の操作が行えます。
	クリップボードの内容を、指定したページの前に挿入して貼り付けます。 [編集]メニューの [ページ挿入貼り付け]を選択しても、同様の操作が行えます。

書式設定情報表示エリア

データリスト

ここには、編集中のデータが一覧表示されます。

メニューバー

メニューバーには、以下のメニューがあります。

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) リモート(R) ヘルプ(H)

■ [ファイル] メニュー

ファイル(圧)	編集(E)	表示⊙	リモー	
新規作成(N)		Ctrl+N	Ctrl+N	
開((0)		Ctrl+C	Ctrl+O	
追加読み				
上書き保存(S)		Ctrl+S	6	
名前を付	けて保存(<u>A</u>) Ctrl+ <i>i</i>	4	
送信(<u>P</u>).		Ctrl+F)	
終了⊠				

メニュー	説明
新規作成(<u>N</u>)	新規にデータリストを作成します。 レボタンをクリックしても、同様の操作が行えます。
	※ 現在編集中のテータがあるときは、テータを保存するかどっかを確認 するメッセージが表示されます。
	既存のファイルや CSV 形式のファイルを開いて、データを読み込み ます。 ビボタンをクリックしても、同様の操作が行えます。
開く(<u>O</u>)	※ 現在編集中のデータがあるときは、データを保存するかどうかを確認 するメッセージが表示されます。 ※旧バージョン形式の既存ファイルを新バージョンのソフトウェア で開くと、新しい形式のファイルに置き換えたことをお知らせする メッセージが表示されることがあります。
追加読み込み(<u>L</u>)	別のファイルを開いて、現在編集しているデータに追加して読み込 みます。
上書き保存(<u>S</u>)	現在編集しているデータを、既存のファイルに保存します。
名前を付けて保存(<u>A</u>)	ファイルの名前を指定して、現在編集しているデータを保存します。
送信(<u>P</u>)	現在編集しているデータを Mk2000 プリンタに送信します。 ●ボタンをクリックしても、同様の操作が行えます。
終了 (<u>X</u>)	「アプリケーションソフトウェア」を終了します。

■ [編集] メニュー

切り取り(T) Ctrl+X コピー(D) Ctrl+C 貼り付(f(P) Ctrl+V 削除(D) Del 連番ページ作成(N) ページ作り取り(K) ページロピー(D) ページ油入目にの(f(f(f))
コピー(C) Ctrl+C 貼り付け(P) Ctrl+V 削除(D) Del 連番ページ作成(N) ページ切り取り(K) ページコピー(D) ページコピー(D) ページコピー(D)
貼り付け(P) Ctrl+V 削除(D) Del 連番ページ作成(N) ページ作のり取り(K) ページロピー(D) ページロピー(D)
削除(D) Del 連番ページ作成(N) ページ切り取り(K) ページロピー(D) ページ油入見たり(オ(1))
連番ページ作成(N) ページ切り取り(K) ページコピー(Q) ページカまえ見Ep(d(1))
ヘページ*切り取り(K) ヘページ*ロピー(Q) ヘページ*油 3. Bath (オイイロ)
^°−ジユピ−(Q) ∧°−シシ詰え胆n(t(+/))
∧‱心地電入 肚的(付付(1))
> > 1#><8001100√E
∿∽シ挿入ወ
ペ─シ消リ除(<u>R</u>)
書式設定(S) → ページ(E
和期值

メニュー		説明	
切り取り(<u>T</u>)		指定した内容を切り取りクリップボードに貼り付けます。	
コピー (<u>C</u>)		指定した内容をクリップボードにコピーします。	
貼り付け (<u>P</u>)		クリップボードの内容を貼り付けます。	
削除(<u>D</u>)		指定した部分を削除します。	
連番ページ作成(<u>N</u>)		連番の設定を行い、指定したページに連番のデータを追加します。 MLボタンをクリックしても、同様の操作が行えます。	
ページ切り取り(<u>K</u>)		指定したページを切り取り、クリップボードに貼り付けます。	
ページコピー	(<u>O</u>)	指定したページの内容を、クリップボードにコピーします。 ・ ボタンをクリックしても、同様の操作が行えます。	
ページ挿入貼り付け (<u>L</u>)		クリップボードの内容を指定ページの前に貼り付けします。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
ページ挿入(<u>I</u>)	カーソルページの前に空ページを挿入します。 ・ ・ ボタンをクリックしても、同様の操作が行えます。	
ページ削除(<u>R</u>)	カーソルページを削除します。 ・ ボタンをクリックしても、同様の操作が行えます。	
■式設定(S)	ページ (<u>P</u>)	カーソルページの書式設定を変更します。	
青八页足(<u>5</u>)	初期値(<u>D</u>)	新規にデータリストを作成するときや、ページを挿入するときに 使用する書式を設定します。	

■ [表示] メニュー

表示∭ リモート(B)	
→ データツール パー(1)	
▼送信ツール バー(2)	
▼編集ツール バー(3)	
マステータス ハ [*] −(S)	

メニュー	説明
データツールバー(<u>1</u>)	データツールバーの表示/非表示を切り替えます。
送信ツールバー(<u>2</u>)	送信ツールバーの表示/非表示を切り替えます。
編集ツールバー(<u>3</u>)	編集ツールバーの表示/非表示を切り替えます。
ステータスバー (<u>S</u>)	ステータスバーの表示/非表示を切り替えます。

■ [リモート] メニュー



メニュー	説明
印刷開始(<u>P</u>)	印刷コマンドを Mk2000 プリンタに送信します。
文字データ保存 (<u>S</u>)	保存コマンドを Mk2000 プリンタに送信します。

■ [ヘルプ] メニュー

ヘルフ[°](<u>H</u>) Help F1 Mk2000PC のパージョン情報<u>(A</u>)...

メニュー	説明
Help F1	「アプリケーションソフトウェア」のヘルプを表示 します。
Mk2000PCのバージョン情報(<u>A</u>)	「アプリケーションソフトウェア」のバージョン情報を表示します。

ステータスバー

ステータスバーには、本アプリケーションソフトウェアの現在の状態が表示されます。

アプリケーションソフトウェアを操作する

ファイルの種類について

「アプリケーションソフトウェア」では、以下のファイルをデータリストに読み込めます。

- •オリジナルデータファイル (.mtd)
- •CSV 形式のファイル (カンマで区切られたテキストファイル) 以下の条件でデータリストに読み込まれます。
 - 1列目:1行目の文字データ
 - 2列目: 2行目の文字データ
 - •3列目: 連続印刷数
 - ※ 4列目以降のデータは無効になります。

(例1) CSV形式のデータを「アプリケーションソフトウェア」に読み込む場合



(例2)例1のCSVファイルをデータリストに読み込んだ場合

ページ	1行目	2行目	連続
1	А	$1\ 2\ 3\ 4$	1
2	В	$1 \ 2 \ 3 \ 4$	2
3	С	$1 \ 2 \ 3 \ 4$	3

基本的な使いかた

ここでは、新規にデータリストを作成したり、既存のデータを読み込んでデータリストを作成し、 Mk2000 プリンタに送信する手順について説明します。

新規にデータリストを作成する

- [ファイル]メニューの [新規作成] を選択するか、□ボタンをクリックします。
 新規にデータリストを作成されます。
 書式の設定は、 [編集] メニューの [書式設定] [初期値] で設定されている値が使用されます。
 - ※ 現在編集中のデータがあるときは、データを保存するかどうかを確認するメッセージが表示され ます。

Mk2000PC		×
	ATA1.MTD への変更な	を保存しますか?
(#()(<u>y</u>)	いいえ(<u>N</u>)	キャンセル

[はい]:

編集中のデータを保存し、新規にデータリストを作成します。 ファイル名が付いているときは、上書きで保存されます。 ファイル名が付いていないときは、ファイル名を入力するダイアログボックス が表示されます。

[いいえ]:

編集中のデータを保存しないで、新規にデータリストを作成します。 [キャンセル]:

[新規作成]を中止します。

既存のファイルを開く

既存のオリジナルデータファイル(.mtd) または CSV 形式のファイルをデータリストに読み込み できます。

1. [ファイル] メニューの [開く] を選択するか、 ビデボタンをクリックします。 [ファイルを開く] ダイアログボックスが表示されます。

ファイルを開く	<u>?</u>	×
ファイルの場所型	مراجع المراجع ا مراجع المراجع ال	
My eBooks My Music My Pictures A-01.MTD A-02.MTD A-03.MTD	a-1.MTD CABLEO1.MTD CABLEO1.MTD CATA.MTD CATA1.MTD	
ファイル名(<u>N</u>):	開(②)	
ファイルの種類(工):	Mk2000PC形式(*.MTD) ・ キャンセル	

アプリケーションソフトウェアを操作する

- 既存のオリジナルデータファイル(.mtd) または CSV 形式のファイルを選択し、[開く] ボ タンをクリックします。
 選択したファイルが読み込まれ、データリストに表示されます。
 書式の設定は、[編集] メニューの [書式設定] - [初期値] で設定されている値が使用され ます。
 - ※ 現在編集中のデータがあるときは、データを保存するかどうかを確認するメッセージが表示され ます。

Mk2000PC		×
⚠	無題 への変更を保存します	<i>t</i>)?
(#L)(<u>Y</u>) いいえ(N) キャ	ッシセル

[はい] :

編集中のデータを保存し、新規にデータリストを作成します。

ファイル名が付いているときは、上書きで保存されます。ファイル名が付いて いないときは、ファイル名を入力するダイアログボックスが表示されます。

[いいえ]:

編集中のデータを保存しないで、選択したファイルを読み込みます。

[キャンセル]:

ファイルの読み込みを中止します。

※ 旧バージョン形式の既存ファイルを新バージョンのソフトウェアで開くと、新しい形式のファイルに 置き換えたことをお知らせするメッセージが表示されることがあります。

Mk2000P	c 🔀
⚠	古い形式のデータを新しい形式のデータに置き換えました。上書き保存すると互換性が損なわれます。
	OK

[OK] :

旧バージョン形式の既存ファイルを、新しいバージョン形式に置き換えて開きます。

3. CSV ファイルを選択したときは、[書式設定] ダイアログボックスが表示されます。 各設定項目については、「書式を設定する」を参照してください。

読み込み書式設定	×
印刷方向	横向き/横書き
枠囲み	なし 💌
力ット長	● 自動 ● 指定
	600 🚊 0.01mm (600-15000)
文字配置	センタリング 🔽
文字サイズ	3mm全角
文字間	小
行数	1行 💌
連続	1 📑 (1-100)
ОК	Cancel

※ [行数]で[1 行]を選択したときは、CSV ファイルの 1 列目のデータは読み込まれ ますが、2 列目のデータは読み込まれません。

追加でデータを読み込む

編集中のデータの末尾に、指定したファイルの内容を追加で読み込むことができます。

- 1. [ファイル] メニューの [追加読み込み] を選択します。 [ファイルを開く] ダイアログボックスが表示されます。
- 2. 追加で読み込むファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックします。 データリストの末尾に選択したファイルのデータが追加されます。

データリストを保存する

■ 上書きで保存する

- 1. [ファイル] メニューの [上書き保存] を選択するか、 「ボタンをクリックします。 編集中のファイルに上書きで保存されます。
 - ※ タイトルバーのファイル名が「無題」になっているときは、[名前を付けて保存]ダイアログボック スが表示されます。保存方法は、「名前を付けて保存する」を参照してください。
 - ※ 旧バージョン形式の既存ファイルを開いたときは、上書き保存すると、新しいバージョン形式に 変換されます。上書き保存したファイル(新バージョン形式の保存ファイル)を旧バージョンのソフ トウェアで開くと、[カット長]の指定の長さが指定どおりでなくなりますので、ご注意ください([カッ ト長]の設定が[自動]に変換され印刷されます。)。

- 名前を付けて保存する
 - 1. [ファイル] メニューの [名前を付けて保存] を選択します。 [名前を付けて保存] ダイアログボックスが表示されます。
 - 2. ファイル名を入力し、ファイルの種類を指定して、[保存] ボタンをクリックします。 ファイルの種類は、次の中から指定します。また、ファイルの種類によって、保存される内 容が異なります。

[オリジナルデータファイル (.mtd)]:

書式を含む設定値、データリストの内容が保存されます。

[CSV ファイル]:

データリストの1行目と2行目の文字データ、連続設定値が保存されます。

名前を付けて保存		? ×
ファイルの場所型:	🔄 २४ मिन्द्र २४ मिन्द्र 🚽 📼 🛨 🖽 🕶	
My eBooks My Music My Pictures A-01.MTD A-02.MTD A-03.MTD	A-1.MTD CABLEO1.MTD DATA.MTD DATA1.MTD	
ファイル名(<u>N</u>):	開公	<u>o</u>)
ファイルの種類(工):	Mk2000PC形式(*.MTD) ・ キャン1	ยน /

指定したファイル名でデータリストが保存されます。

※ すでに入力したファイル名と同じファイルが存在している場合は、上書き保存を確認するメッセ ージが表示されます。

名前を付(けて保存 🛛 🔀
	C:¥My Documents¥DATA.MTD(は既に存在します。 置き換えますか?
	はい公

[はい] :

ファイルが上書きで保存されます。 [いいえ]: ファイルを保存しません。

プリンタにデータを送信する

「アプリケーションソフトウェア」で作成したデータを Mk2000 プリンタに送信します。 また、送信したデータの保存や印刷に関する設定もここで行います。 プリンタにデータを送信するときは、ケーブルを接続しておきます。

- 1. プリンタとコンピュータがインタフェースケーブルで接続されていることを確認します。 接続されていない場合は「プリンタと接続する」をご覧ください。
- 2. プリンタの電源を入れ、ディスプレイが文字入力画面になったら、プリンタの [PC 接続] キ ーを押します。



プリンタのディスプレイ表示



プリンタの文字入力画面

プリンタはデータ受信可能になった

- アプリケーションソフトウェアで、プリンタに送信するファイルを開きます。
 編集中でない既存のデータを送信するときは「基本的な使いかた」の「既存のファイルを開く」を参考に、ファイルを開いてください。
- 4. [ファイル] メニューの [送信] を選択するか、 [●]ボタンをクリックします。 [送信] ダイアログボックスが表示されます。

5. 各項目を設定します。

	◎ プリンタ内のデータと置き換える
	○ プリンタ内のデータに追加する
[保存
	▶ 送信後プリンタ内に保存する
	ファイル名 ファイル1
	フォルダNa 1 💌
	- 印刷
	🔽 プリンタ内のデータを印刷する
	印字媒体 チューブ 💌
	媒体サイズ Φ3.0mm ▼
	印刷本数 1 🚊 (1-10)

[送信方法]

[プリンタ内のデータと置き換える]:

プリンタ内の文書エリアが削除され、文書エリアの先頭から送信したデータが 保存されます。

[プリンタ内のデータに追加する]:

入力されている最終ページに送信したデータが追加されます。

「保存]

[送信後にプリンタ内に保存する]:

ここにチェックマークを付けると、データを送信した後、プリンタ内の文書エ リアのデータが、指定したフォルダに指定したファイル名で保存エリアに保存 されます。

チェックマークを外すと、データは保存されません。

[ファイル名]:

ファイル名を入力します。

入力ボックスをポイントすると、自動的に日本語入力(IME)が ON になります。

[フォルダ No.]:

データを保存するフォルダの番号(1~3)を選択します。

[印刷]

[プリンタ内のデータを印刷する]:

ここにチェックマークを付けると、データを送信した後、プリンタ内の文書エ リアのデータが、指定した設定で印刷されます。

チェックマークを外すと、データは印刷されません。

[印字媒体]:

印刷する媒体を選択します。

チューブ、ラベル、4mm I.D. Strip、透明チューブ、ラップアラウンドテープ、 記名板から選択してください。

アプリケーションソフトウェアを操作する

[媒体サイズ]:

印刷する媒体の大きさを選択します。

選択範囲は、媒体によって異なります。

チューブ : φ2.5、3.0、4.0、5.0、6.0、6.5mm

: 6.0, 9.0, 12.0mm

4mm I.D. Strip : サイズは選択できません。

透明チューブ : $\phi 2.5$ 、3.0、4.0、5.0、6.0、6.5mm

ラップアラウンドテープ:サイズは選択できません。

: 8.0、8.5、9.5、10.0mm

[印刷本数]:

印刷する本数を選択します。 1~10本から選択してください。

ラベル

記名板

5. [OK] ボタンをクリックします。

書式の情報やデータリストの内容がプリンタに送信されます。

- データがない状態で [OK] ボタンをクリックすると、「文字データがありません。」という メッセージが表示されます。
- [Cancel] ボタンをクリックすると、送信が中止され、ダイアログボックスが閉じます。
- ※ 実際の印刷では印刷品位を保つために、データ作成時の設定に関わらず、プリンタ本体で印字媒体 に合わせて調整した設定値に変換されることがあります。詳細は巻末の「印刷時の設定について」を ご覧ください。
- ※ 旧バージョン形式の既存ファイルを開いたときは、上書き保存すると、新しいバージョン形式に変換されます。上書き保存したファイル(新バージョン形式の保存ファイル)を旧バージョンのソフトウェアで開くと、「カット長]の指定の長さが指定どおりでなくなり、正しく印刷できなくなりますのでご注意ください(「カット長]の設定が[自動]に変換され印刷されます)。 このとき、プリンタにデータを送信する前に、「カット長]の設定を確認してください。設定どおりでない 場合は「書式を設定する」を参照し、「カット長]の設定を変更してください。
- ※ データ送信後にプリンタを使うときは、プリンタの受信可能状態を解除する必要があります。プリンタ がデータ受信中でないことを確認し、[取消]キーを押して、データ受信可能状態を解除します。 文字入力画面になると、プリンタを操作できるようになります。

プリンタのディスプレイの表示



プリンタはデータ受信可能状態

<u>a</u> •	• N &	•			8.0	C
1	32/33		3002	1	小	1

プリンタの文字入力画面 (データ受信可能状態の解除)

連番ページを作成する

ここでは、データリスト内のカレントページの文字データに連番文字を組み込み、設定値分のペ ージを作成して、データリストに追加する手順について説明します。

- 1. [編集] メニューの [連番ページ作成] を選択するか、 № ボタンをクリックします。 [連番] ダイアログボックスが表示されます。
- 2. 各項目を設定します。

連番	×
種類	10進
開始値	1 -
終了値	10 💻
桁合わせ	しない
ОК	Cancel

[種類]: 連番の種類を選択します。
 10進数、16進数、A~Z、a~zから選択してください。
 連番の範囲は、選択した種類に異なります。
 10進数・・・・・0~99(1文字しか入らない場合は0~9)
 16進数・・・・・0~FF(1文字しか入らない場合は0~F)
 A~Z・・・・・・A~Z
 a~z・・・・・・a~z

- [開始値]、[終了値]: 連番の開始値と終了値を、それぞれ選択します。 10進数、16進数、A~Z、a~zから選択してください。 ※終了値よりも開始値のほうが大きい場合は、降順となります。
- [桁合わせ]: 桁合わせの方法を選択します。 しない、ゼロ、空白から選択してください。

※ 連番ページの作成時に、文字数の長さのチェックが行われます。1文字も入力できない場合は、 「長さオーバー 入力データが設定長を超えています。」というメッセージが表示されます。

3. [OK] ボタンをクリックします。

カーソルページから連番ページの情報を取り込み、データリスト内に連番ページが作成され ます。

- [Cancel] ボタンをクリックすると、連番データの作成が中止され、ダイアログボックス が閉じます。
- ※ 連番ページを取り消す場合は、データリストで該当ページを選択し、[編集]メニューの[削除]を選択 して、ページを削除してください。

書式を設定する

ここでは、書式の設定項目と設定手順について説明します。

書式には、ページごとの書式と、新規作成時やページ挿入時に使用される初期値の書式があります。

ここでは例として、ページごとの書式を設定する手順について説明しますが、初期値の設定も同様の操作で行えます。

- ※ ページごとの書式を変更する場合、データリストで異なる設定値のページを複数選択したときは、書 式の設定は未設定状態(空白)になります。
- データリストで、書式を変更するページを選択し、 ^{■設定}ボタンをクリックするか、[編集] メニューの[書式設定] - [ページ]を選択します。 初期値を設定するときは、[編集]メニューの[書式設定] - [初期値]を選択します。 [書式変更]ダイアログボックスまたは[初期値設定]ダイアログボックスが表示されます。
- 2. 各項目を設定します。

書式変更		×
印刷方向	横向き/横書き ▼	
枠囲み	<u>なし</u>	
カット長	● 自動 ○ 指定	
	600 🚍 0.01mm (600-15000)	
文字配置	センタリング 🔽	
文字サイズ	3mm全角 ▼	
文字間	小	
行数	1行 💌	
連続	1 (1-100)	
OK	Cancel	

[印刷方向]:

印刷の向きを選択します。

横向き/横書き、縦向き/縦書き、縦向き/横書きから選択してください。 インストール時の初期値は、[横向き/横書き]です。 [縦向き/横書き]は、文字が入力されていないときのみ有効になります。

[枠囲み]:



[カット長]:

チューブをカットする長さを選択します。

[指定]を選択したときは、6~150mmの範囲(入力値 600~15000)で長さを指 定してください。

※ 指定した値の小数点以下は、プリンタ本体の仕様に合わせて 0.25mm 単位で調整し印刷されます。調整後のカット長は、次の手順3で[OK]をクリックして[書式変更]ダイアログを閉じた後、メイン画面の[カット長]で確認できます。

文字サイズ、文字間、枠囲み、行数から文字列長を計算し、カット長内に収ま るかチェックされます。

インストール時の初期値は、[自動]です。

[文字配置]:

文字を配置する方法を選択します。

センタリング、左 2mm、左 3mm、左 4mm、左 5mm から選択してください。 [カット長]で[自動]を選択した場合は、[センタリング]は選択できません。 [カット長]の[指定]で 8.5mm 未満(入力値 850 未満)の長さにした場合は、 [センタリング]に固定されます。(設定不可)

インストール時の初期値は、[センタリング]です。

[文字サイズ]:

文字の大きさを選択します。 2mm 半角、2mm 全角、3mm 半角、3mm 全角、6mm 半角、6mm 全角から選択してくだ さい。

インストール時の初期値は、[3mm 全角]です。

[文字間]:

文字と文字の間隔を選択します。 小、中、大から選択してください。 インストール時の初期値は、[小]です。

[行数]:

行数を選択します。
1行、2行から選択してください。
[文字サイズ]で[6mm 半角]、[6mm 全角]を選択したときは、1行になります。
(行数の指定はできません。)
インストール時の初期値は、「1行]です。

[連続印刷]:

印刷する本数を選択します。 1~100本から選択してください。 インストール時の初期値は、[1]です。

3. [OK] ボタンをクリックします。

カット長のチェックが行われます。

- 指定した設定を適用できないページがある場合は、変更可能なページのみ設定を変更する かどうかのメッセージが表示されます。
- 変更可能なページが1ページもなかった場合は、「変更できません」というメッセージが表示されます。
- ※ 実際の印刷では印刷品位を保つために、データ作成時の設定に関わらず、プリンタ本体で印字媒体 に合わせて調整した設定値に変換されることがあります。詳細は巻末の「印刷時の設定について」を ご覧ください。

リモートで操作する

プリンタの印刷操作やプリンタのファイル機能の操作を行わずに、「アプリケーションソフトウ ェア」からリモートで、指定した媒体に印刷したり、プリンタ内の文書エリアのデータを保存す ることができます。

リモート操作するときは、コンピュータとプリンタを接続しておきます。

プリンタと接続する

リモート操作したり、プリンタにデータを送信したりするときは、プリンタとコンピュータを付属のインタフェースケーブルで接続します。

本オプションに同梱のケーブルは2種類ありますので用途に合わせてお使いください。



D-Sub25 ピン (オス)

アンフェノール 36 ピン (メス)



プリンタ側面のコネクタに差し込みます。

印刷を開始する

- プリンタとコンピュータが、インタフェースケーブルで接続されていることを確認します。 接続されていない場合は「プリンタと接続する」をご覧ください。
- 2. プリンタの電源を入れ、ディスプレイが文字入力画面になったら、プリンタの [PC 接続] キ ーを押します。



プリンタのディスプレイ表示

a = N 🏍 🍽 🛛 🖪 🗤		DO+±±4±
	\rightarrow	待機中…
1 35/35 3mm2 1 /h 1	[PC 接続]キーを押す	

プリンタの文字入力画面

プリンタはデータ受信可能になった

- アプリケーションソフトウェアで印刷するファイルを開きます。
 編集中でない既存のデータを印刷するときは「基本的な使いかた」の「既存のファイルを開く」を参考に、ファイルを開いてください。
- 4. [リモート] メニューの [印刷開始] を選択します。 [印刷] ダイアログボックスが表示されます。
- 5. 各項目を設定します。
- ※「アプリケーションソフトウェア」の起動中は、前回設定した値がデフォルト値として表示されます。

ED刷				×
	印字媒体	ラベル	-	
	媒体サイズ	9mm	•	
	印刷本数	1	(1-10)	
				.
	ОК		Cancel	

[印字媒体]:

印刷する媒体を選択します。

チューブ、ラベル、4mm I.D. Strip、透明チューブ、ラップアラウンドテープ、 記名板から選択してください。

アプリケーションソフトウェアを操作する

「媒体サイズ]:

印刷する媒体の大きさを選択します。
選択範囲は、媒体によって異なります。
チューブ : \$\phi 2.5\$, 3.0\$, 4.0\$, 5.0\$, 6.0\$, 6.5mm
ラベル : 6.0\$, 9.0\$, 12.0mm
4mm I.D. Strip : サイズは選択できません。
透明チューブ : \$\phi 2.5\$, 3.0\$, 4.0\$, 5.0\$, 6.0\$, 6.5mm
ラップアラウンドテープ : サイズは選択できません。
記名板 : 8.0\$, 8.5\$, 9.5\$, 10.0mm

「印刷本数]:

印刷する本数を選択します。1~10本から選択してください。

6. [OK] ボタンをクリックします。

設定値や指定した媒体情報と共に、印刷指令がプリンタに送信されます。

- [Cancel] ボタンをクリックすると、印刷が中止され、メイン画面に戻ります。
- ※ 実際の印刷では印刷品位を保つために、データ作成時の設定に関わらず、プリンタ本体で印字媒体 に合わせて調整した設定値に変換されることがあります。詳細は巻末の「印刷時の設定について」を ご覧ください。
- ※ 旧バージョン形式の既存ファイルを開いたときは、上書き保存すると、新しいバージョン形式に変換されます。上書き保存したファイル(新バージョン形式の保存ファイル)を旧バージョンのソフトウェアで開くと、[カット長]の指定の長さが指定どおりでなくなり、正しく印刷できなくなりますのでご注意ください([カット長]の設定が[自動]に変換され印刷されます)。 このとき、プリンタにデータを送信する前に、[カット長]の設定を確認してください。設定どおりでない場合は「書式を設定する」を参照し、[カット長]の設定を変更してください。
- ※ データ送信後にプリンタを使うときは、プリンタの受信可能状態を解除する必要があります。プリンタ がデータ受信中でないことを確認し、[取消]キーを押して、データ受信状態を解除します。 文字入力画面になると、プリンタを操作できるようになります。



プリンタはデータ受信可能状態

a = N x >> B DC 1 35/33 3m2 1 // 1

プリンタの文字入力画面 (データ受信可能状態の解除)

文字データを保存する

- 1. プリンタとコンピュータが、インタフェースケーブルで接続されていることを確認します。 接続されていない場合は「プリンタと接続する」をご覧ください。
- 2. プリンタの電源を入れ、ディスプレイが文字入力画面になったら、プリンタの [PC 接続] キ ーを押します。



プリンタのディスプレイ表示

a = N & = 8.00		DO+t-t-size
•	\rightarrow	待機中…
1 35/35 3mm全 1 小 1	[PC 接続]キーを押す	

プリンタの文字入力画面

プリンタはデータ受信可能になった

- アプリケーションソフトウェアで保存するファイルを開きます。
 編集中でない既存のデータを保存するときは「基本的な使いかた」の「既存のファイルを開く」を参考に、ファイルを開いてください。
- 4. [リモート] メニューの [文字データ保存] を選択します。 [文字データ保存] ダイアログボックスが表示されます。
- 5. 各項目を設定します。

文字データ保存			×
ファイル名	データ1		
フォルダNa	2 -		
	1	Cancel	-1
]		

[ファイル名]:

ファイル名を入力します。

入力ボックスをポイントすると、自動的に日本語入力(IME)が ON になりま す。

```
[フォルダ No.] :
```

データを保存するフォルダの番号(1~3)を選択します。

アプリケーションソフトウェアを操作する

- 6. [OK] ボタンをクリックします。
 - 指定したファイル名とフォルダ番号の情報と共に、保存指令プリンタにが送信されます。 • [Cancel] ボタンをクリックすると、データの保存が中止され、データ入力画面に戻りま す。
- ※ データ送信後にプリンタを使うときは、プリンタの受信可能状態を解除する必要があります。プリンタ がデータ受信中でないことを確認し、[取消]キーを押して、データ受信状態を解除します。 文字入力画面になると、プリンタを操作できるようになります。





プリンタはデータ受信可能状態

プリンタの文字入力画面 (データ受信可能状態の解除)

印刷設定と印刷結果

カット長を指定したときの印刷結果について

本アプリケーションソフトウェアで作成したデータを印刷するとき、実際の印刷では印刷品位を 保つために、データ作成時の設定に関わらず、プリンタ本体で印字媒体に合わせて調整した設定 値に変換されることがあります。

印字媒体	書式変更画面での [カット長]の[指定]で の長さ	実際の印刷結果(印刷時の設定)
記名板	6mm 以上 150mm 以下 (入力值: 600 以上 15000 以下)	[カット長]および [文字配置]は、データ 作成時に設定したとおりに印刷します。
チューブ ラベル	6mm 以上 8.5mm 未満 (入力値: 600 以上 850 未満)	[カット長]を自動に、[文字配置]を[セン タリング]の設定に変換して印刷します。 (左右端余白は 2.0mm 以上になります)
4mm I.D. Strip 透明チューブ ラップアラウンドテープ	8.5mm 以上 150mm 以下 (入力值: 850 以上 15000 以下)	[カット長]および [文字配置]は、データ 作成時に設定したとおりに印刷します。

※ [カット長]の[指定]で 8.5mm 未満の長さに印刷されるのは、上記のとおり、印字媒体が [記名板]の場合のみとなります。

プリンタドライバの印刷設定の操作について

プリンタドライバの[印刷設定] 画面を開き、印刷設定を変えないでください。万が一設定を変 えても、本アプリケーションソフトウェアからの印刷には反映されません。